

I am here ペットホテル利用規約兼同意書

1. 当施設のペットホテルを始めてご利用する方は、身分証明書をお持ちください。身分証明書のコピーを頂きます。
2. お預かり時に有効な混合ワクチン・狂犬病予防接種の証明書のコピーの提出をお願いします。紛失防止のため必ず原本ではなくコピーをお客様でご用意ください。未接種・未提出の場合のお泊りは固くお断りさせていただきます。ほかのお客様の安全のためにもご協力をお願いします。またノミ・ダニの駆虫も合わせてご協力をお願いします。
3. お預かりするペットに関しての注意事項、健康状態については事前にお申し出下さい。病気・怪我による治療通院中、妊娠または直後、手術直後、先天性疾患等の持病がある場合はお断りさせていただきます。
4. ヒート（生理）期間中または終了後 2 週間以内の女の子のワンちゃんや、マーキングが強いワンちゃんの場合はお預かりできません。
5. 「環境の変化」「閉塞感」「飼い主様と離れて留守番する」といった状況にストレスを感じ、体調を崩す場合がございます。

例：ゲージ等に鼻をこすりつけ上部をすり剥く。

ゲージ・個室のドアに足をかけ、足先から出血する。

お預かり中、吠え続ける、暴れ続けるなどの場合。

極度な緊張や怯えなど。

極度な食欲低下や下痢、嘔吐、吠え続けることにより声がかれる、などの症状がみられるなど。

上記の他にスタッフの判断でお預かりの継続ができないと判断した場合、お迎えをお願いする場合があります。またこのようなことを防ぐにはなるべく普段生活しているご自宅と同じような環境を作ってあげることが大切です。日ごろお使いの毛布、食器、グッズ等をご持参することをお勧め致します。

※持ち込んだ備品は、汚れ、破損、紛失することを納得の上ご持参ください。

6. 当店でもフードはご用意できますが、急にフードが変わると食欲がなくなったりする場合がありますので、できる限り普段食しているフードをご持参することをお勧め致します。フードをご持参される場合は、1 回ずつ小分けにしてご持参ください。（2日間何も食べない、水も飲まない時はお引き取りをお願いする場合があります。）
7. お預かり中に負傷・体調不良となった場合はお客様にその旨をご連絡し、指示を受け対応させていただきます。もし連絡が取れない場合はかかりつけの主治獣医院に連絡をとらせていただき、指示を仰ぎます。なおかかりつけの主治獣医院

が時間外、遠方の場合、緊急の際は当施設の判断により近くの信頼できる獣医院にて早急に処置します。かかりました費用（診療費・通信費・タクシー代等）のすべてはお客様のご負担となります。

8. やむを得ざる原因による失踪・死亡・損傷・自然災害等不可抗力によるトラブル（怪我や死亡）につきましては、ただちにご連絡いたしますが賠償・損害賠償などの請求はお受けできません。また、ペットホテルから帰宅後に、環境の変化によりペットが体調を崩して、治療等がかかっても治療費請求にはお受けできません。
9. お迎えの日を3日以上経過してもお引き取りに来られず、また連絡もない場合はペットの所有権を放棄したものとさせていただきます。

上記の内容をよく理解しリスクなどを確認し同意したうえでのペットホテル宿泊を依頼し、それを証するため署名押印します。

日付欄 年 月 日

ご署名 _____